

東京家政学院大学 地域交流会2018 レポート

本学では、地域の方との交流と本学の地域連携活動に関する情報発信の機会として、平成19年度より、年に1回、地域交流会を開催しています。平成30年度は、平成31年2月8日(金)に町田キャンパスにて開催しました。交流会では学生が主体的に参加するという本学の地域連携活動の特徴を全面にアピールすべく、成果発表はすべて学生が行いました。

「東京家政学院大学 地域交流会2018」開催概要

◆日時 平成31年2月8日(金)14時～17時

◆場所 町田キャンパス ローズコート

◆プログラム

(1)開会挨拶

東京家政学院大学 学長 廣江 彰

西武信用金庫 法人推進部 副部長 山崎 紀嗣 様

(2)講演「産学官・地域連携について」

東京家政学院大学 学長 廣江 彰

(3)連携事例発表

①青バナナ粉を用いたアレルギー対応のレシピ開発

＜連携パートナー＞特定非営利活動法人日本・東南アジア技術推進協議会

②さがみはら環境まつりでの取り組み

③町田市との連携による食育活動の環

～ゲーム感覚の体験型食育クイズで人々の食事改善を促す～

④コミュニティオペラ『こうもり』と『魔笛』の衣裳制作

＜連携パートナー＞公益財団法人八王子学園都市文化ふれあい財団

⑤『育ママComebackセミナー』に関する活動協力

＜連携パートナー＞横浜農業協同組合

(4)連携事例パネル展示交流会&連携相談対応

◆実施体制

主催:東京家政学院大学 共催:西武信用金庫 後援:相模原市

◆参加人数

企業、自治体等36人、教職員19人 合計55人(学生除く)

